

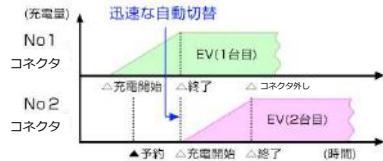
◆EV本格普及期を見越した機能

予約充電機能 (QC30D)

2つの充電コネクタを搭載し、充電車両をスムーズに自動切替え。

- ▶ 先着EVが充電中の場合、もう一方の充電コネクタを接続して次の充電を予約できます。
- ▶ 先着EVの充電が完了すると、自動で予約側の充電を開始します。

※2台同時に充電する機能ではありません。



充電をロスなく切り替えることにより、充電渋滞を緩和します。また、同時充電じゃないため、2台接続時の充電出力低下を防止できます。

ネットワーク課金システム「エコQ電」

スマートフォン、フェリカカードなどで簡単にEV充電ができる電気自動車充電器の認証・課金システムです。「急速充電」「普通充電」ができる充電器システムとして、全国各地に設置が広がっています。

【充電器設置者】

- ・ 充電料金を自由に設定可能
- ・ WEB上の管理画面で設定や使用状況等を管理
- ・ e-Mobility Powerとの連携で、自動車会社が発行する充電カードでも充電可能\*
- ・ 毎月のシステム利用料が必要

【利用者】

- ・ 全国3,000基の提携充電器でEV充電が可能
- ・ スマホでいつでもどこでも入会OK
- ・ 入会費や年会費などは一切不要。充電料金のみに利用可能



引用: <https://qden.enegate.jp/hp/index.html>

\*マンションなどローカル運用の場合は、eMP連携の対象外となります。

# EV用充電器のご案内

急速充電器 / 普通充電器 ラインアップ



**九電テクノシステムズ株式会社**  
Kyuden Technosystems Corporation

本店 ソリューション営業本部  
〒815-0031 福岡県福岡市南区清水4-19-18  
<http://www.q-tecno.co.jp>

お問合せ先

日旅九州エンタプライズ 商事部  
TEL (092) 472-3955  
[nke\\_shouji@nta.co.jp](http://nke_shouji@nta.co.jp)



JEMA ※2016年度電機工業  
技術功績表彰(優良賞)  
※一般社団法人日本電機工業会



補助金対象機種  
課金ユニット搭載

## 急速充電器

国内トップレベルのコンパクト設計 スリムタイプ急速充電器  
2つの充電コネクタで充電車両の切替えもスマート

[型式] 認証課金なし：QC30S (1コネクタ)、QC30D (2コネクタ)  
認証課金あり：QC30S-K1 (1コネクタ)、QC30D-K1 (2コネクタ)

2つの充電コネクタで予約充電が可能です。

(予約充電機能参照)

[製造元]  
株式会社キューヘン

充電出力	30kW
コネクタ数	1(QC30S) / 2(QC30D)
定格入力電圧	三相3線式AC200V(±15%)、50/60Hz
力率	0.95以上
出力電圧	DC50~500V
出力電流	DC0~75A
保護構造	IP33相当
外形寸法	H 1,670mm、W 350mm、D 450mm
ケーブル長	6m
重量	170kg(1コネクタ) / 195kg(2コネクタ)
規格	CHAdeMO 0.9.1
認証・課金方式	なし / あり(エコQ電・eMP連携も可能*)



(QC30D)

補助金対象機種

国内シェア トップレベルのベーシックな急速充電器  
充実のサポート体制で設置後も安心

[型式] 認証課金なし：HFR1-50B9  
認証課金あり：HFR1-50B9-A2

国内の様々な施設に設置されている急速充電器です。50kW出力でより短い時間で充電が可能です。

[製造元]  
株式会社東光高岳

出力	50kW
コネクタ数	1
定格入力電圧	三相3線式AC200V(±15%)、50/60Hz
力率	0.9以上
出力電圧	DC150~450V
出力電流	DC0~125A
保護構造	IP44相当
外形寸法	H 1,734mm、W 665mm、D 407mm
ケーブル長	6m
重量	270kg
規格	CHAdeMO 2.0
認証・課金方式	なし / あり(エコQ電・eMP連携も可能*)



補助金対象機種

## EV充電器の種類について

EV充電器には、普通充電器、急速充電器、充放電器など様々な種類があります。設置場所のご利用方法に応じたタイプの選定が必要です。

基礎充電	経路充電	目的地充電	
自宅や職場などで日常的に行う充電 (自宅、職場など)	移動中に立ち寄って行う充電 (高速道路SA、公共施設、給油所など)	お出かけ先の滞在中に行う充電 (商業施設、宿泊施設、テーマパークなど)	
<b>普通充電器</b> (3-6kW出力)	<b>急速充電器</b> (30-120kW出力)	<b>普通充電器</b>	<b>急速充電器</b>
・8~16時間かけて満充電 ・1基あたり20~40万円程度(工事費を除く) ・セルフメンテナンスが主体	・20分~1時間かけて80%充電 ・1基あたり200~400万円程度(工事費を除く) ・年に1回のメーカーメンテナンスを推奨	短時間滞在には急速充電器、長時間滞在には普通充電器がおすすめです。	

その他  
◆ **複数台EV充電システム** …複数台の充電器を効率的に制御します。たくさんの方のEVが集まる場所におすすめです。  
◆ **充放電器・V2H** …充電だけでなく、いざという時にはEVを蓄電池として活用できます。

## 普通充電器

倍速充電なので一般的な普通充電器(3kW)の半分の時間で満充電が可能  
壁付け設置で、狭い場所にも設置可能です

[型式] HCCID-K01HW

設置場所に合わせて、壁掛け設置・自立ポール設置が選べます。充電コントローラーと連携することで、充電制御や課金機能が利用可能です。

[製造元]  
九電テクノシステムズ株式会社

充電出力	6kW
コネクタ数	1
定格入力電圧	単相AC200V、50/60Hz
力率	0.95以上
出力電圧	AC200V
出力電流	AC 0~30A
保護構造	IP44相当
外形寸法	H 540mm、W 275mm、D 100mm
ケーブル長	5.5m / 7.5m(オプション)
重量	14kg
規格	JARI認証、PSE(充電コネクタケーブル)
認証・課金方式	充電コントローラーとの連携で可能



補助金対象機種

## 複数台EV充電システム (充電コントローラー + 普通充電器)

充電コントローラーが複数の普通充電器をコントロール  
複数台EVの効率的な同時充電、認証サーバー利用料低減も可能です

[型式] 認証課金あり(ネットワークモデル)：KCC-NE  
認証課金なし(プライベートモデル)：KCC-P

商業施設、宿泊施設、企業駐車場など、複数台EVの同時充電にとってもおすすめです。

ネットワーク通信を使わずフェリカカードで認証が可能な新プライベートモデルを2022年秋にリリース予定です。

[製造元]  
九電テクノシステムズ株式会社

充電コントローラー仕様

型式	ネットワークモデル KCC-NE	プライベートモデル KCC-P
充電器接続数	最大8台	最大30台
認証・課金	エコQ電 eMP連携も可能*	なし
定格入力電圧	単相AC200V、50/60Hz	
保護構造	IP44相当	
外形寸法	H 720mm、W 270mm、D 100mm	
重量	14kg	
主な機能	・総電力抑制機能 ・充電ログ管理機能(2022年秋予定)	



## 充放電器

EVへの充電だけでなく、EVからの放電も可能！  
EVを蓄電池として利用することで、企業のBCP対策に活用

[型式] VCG-666CN

EVの蓄電池利用で、安価な夜間電力や太陽光発電の有効活用、非常電源の確保等が可能に。

[製造元]  
ニチコン株式会社

充電部出力	6kW
放電部出力	6kW
保護構造	IP36相当
外形寸法	H 855mm、W 809mm、D 337mm
ケーブル長	7.5m
重量	91kg



補助金対象機種

本資料に記載がないEV充電器をご希望の場合は、お問合せください。

\*マンションなどローカル運用の場合は、eMP連携の対象外となります。